

H29（第8回調査）調査票	R5（第9回調査）調査票（案）	変更理由																																								
<div><div>秘</div><div>平成29年度</div><div>北海道アイヌ生活実態調査</div><div>【世帯調査】</div><div>北海道</div></div> <div><table><tr><td>振興局名</td><td></td><td>振興局コード</td><td></td></tr><tr><td>市町村名</td><td></td><td>市町村コード</td><td></td></tr><tr><td>地区名</td><td></td><td>地区コード</td><td></td></tr><tr><td>地区類型</td><td></td><td>世帯番号</td><td></td></tr><tr><td>調査員</td><td colspan="3"></td></tr></table></div>	振興局名		振興局コード		市町村名		市町村コード		地区名		地区コード		地区類型		世帯番号		調査員				<div><div>秘</div><div>令和5年</div><div>北海道アイヌ生活実態調査</div><div>【世帯調査】</div><div>北海道</div></div> <div><table><tr><td>振興局名</td><td></td><td>振興局コード</td><td></td></tr><tr><td>市町村名</td><td></td><td>市町村コード</td><td></td></tr><tr><td>地区名</td><td></td><td>地区コード</td><td></td></tr><tr><td>地区類型</td><td></td><td>世帯番号</td><td></td></tr><tr><td>調査員</td><td colspan="3"></td></tr></table></div>	振興局名		振興局コード		市町村名		市町村コード		地区名		地区コード		地区類型		世帯番号		調査員				<div><ul style="list-style-type: none"><li>・実施年度の記載を変更する。</li><li>・慣例に従い暦年表示とする。</li></ul></div>
振興局名		振興局コード																																								
市町村名		市町村コード																																								
地区名		地区コード																																								
地区類型		世帯番号																																								
調査員																																										
振興局名		振興局コード																																								
市町村名		市町村コード																																								
地区名		地区コード																																								
地区類型		世帯番号																																								
調査員																																										



H29（第8回調査）調査票

1. 家族について

(1) 世帯員の状況

世帯番号No.

(1) 世帯員番号	(2) 世帯主との続柄	(3) 性別	(4) 年齢 <small>(10月1日現在)</small>	(5) 学歴等 <small>1. 小学未満 2. 小学校 3. 中学 4. 高等学校 5. 短大 6. 大学 7. 専修学校 8. 各種学校 9. 職業能力開発施設など 10. 未就学</small>	(6) 中途退学した場合の理由 <small>1. 経済的な理由 2. 家庭の事情 3. 進路変更 4. 学力の問題 5. 親との関係 その他</small>	(7) 同居・別居の別 <small>1. 同居 2. 別居</small>	(8) 健康状態 <small>1. 健康 2. 病弱</small>	(9) 就労の有無 <small>(15歳以上)</small> 1. 有 2. 無	(10) 無職者について <small>(満15歳以上で(8)で就労(無)とした世帯員)</small> 前の職業 就労していない理由	(11) 運転免許の所有状況 <small>(15歳以上)</small> 1. 普通 2. 大型 3. 中型 4. 小型 5. 特種	(12) 子どもの将来について どの段階まで進学させることを希望しますか。(満18歳未満の子どもについて) 1 中学校 2 高校 3 大学・短大 4 専修学校・各種学校 5 職業能力開発施設
1	世帯主	1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
2		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
3		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
4		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
5		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
6		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
7		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
8		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
9		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
10		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	

2. 生活保護の状況

(受給の有無)

1. 受給したことはない。 2. 以前受けたことがある 3. 現在受けている

→ (その通算期間は)

1. 1年未満 2. 1年以上3年未満 3. 3年以上

R5（第9回調査）調査票（案）

1. 家族について

(1) 世帯員の状況

世帯番号No.

(1) 世帯員番号	(2) 世帯主との続柄	(3) 性別	(4) 年齢 <small>(10月1日現在)</small>	(5) 学歴等 <small>1. 小学未満 2. 小学校 3. 中学 4. 高等学校 5. 短大 6. 大学 7. 専修学校 8. 各種学校 9. 職業能力開発施設など 10. 未就学</small>	(6) 中途退学した場合の理由 <small>1. 経済的な理由 2. 家庭の事情 3. 進路変更 4. 学力の問題 5. 親との関係 その他</small>	(7) 同居・別居の別 <small>1. 同居 2. 別居</small>	(8) 健康状態 <small>1. 健康 2. 病弱</small>	(9) 就労の有無 <small>(15歳以上)</small> 1. 有 2. 無	(10) 無職者について <small>(満15歳以上で(8)で就労(無)とした世帯員)</small> 前の職業 就労していない理由	(11) 運転免許の所有状況 <small>(15歳以上)</small> 1. 普通 2. 大型 3. 中型 4. 小型 5. 特種	(12) 子どもの将来について どの段階まで進学させることを希望しますか。(満18歳未満の子どもについて) 1 中学校 2 高校 3 大学・短大 4 専修学校・各種学校 5 職業能力開発施設
1	世帯主	1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
2		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
3		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
4		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
5		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
6		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
7		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
8		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
9		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	
10		1男・2女	歳 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6・7・8・9・10	1・2・3・4・5・6	1同・2別	1健・2弱	1有・2無		1・2・3・4・5	

2. 生活保護の状況

(受給の有無)

1. 受給したことはない。 2. 以前受けたことがある 3. 現在受けている

→ (その通算期間は)

1. 1年未満 2. 1年以上3年未満 3. 3年以上

変更理由

・(11)運転免許の種類「1. 普通」を「1. 普通・準中型・中型」に修正する。

変更なし

2



H29（第8回調査）調査票

世帯番号No.

(3) 就労の状況

(問(1)の(9)で、就労「有」とした世帯員について)

\*それぞれの項目[(1)を除く]について、次のページの回答区分表の番号で記入

(1) 世帯員 番 号	(2) 産業の種類	(3) 農業の部門	(4) 従業上の 地 位	(5) 経営形態	(6) 年 平 均 の 1ヵ月の 稼働日数	(7) 就職の方法	(8) 現在の仕事 の継続意志	(9) 今 後 の 転職希望 の 理 由	(10) 今 後 転 職 希 望 する 産業の種類	最近(3、4年間)の転職状況		
										(11) 有・無	(12) 回 数	(13) 主な理由
										1 有 2 無		
										1 有 2 無		
										1 有 2 無		
										1 有 2 無		

※(3)については、(2)で「1」を選択した方のうち、農業に従事している方のみ記入

※(9)及び(10)については、(8) で「3」又は「4」 を選択した方のうち、転職を希望している方のみ記入

R5（第9回調査）調査票（案）

世帯番号No.

(3) 就労の状況

(問(1)の(9)で、就労「有」とした世帯員について)

\*それぞれの項目[(1)を除く]について、次のページの回答区分表の番号で記入

(1) 世帯員 番 号	(2) 産業の種類	(3) 農業の部門	(4) 従業上の 地 位	(5) 経営形態	(6) 年 平 均 の 1ヵ月の 稼働日数	(7) 就職の方法	(8) 現在の仕事 の継続意志	(9) 今 後 の 転職希望 の 理 由	(10) 今 後 転 職 希 望 する 産業の種類	最近(3、4年間)の転職状況		
										(11) 有・無	(12) 回 数	(13) 主な理由
										1 有 2 無		
										1 有 2 無		
										1 有 2 無		
										1 有 2 無		

※(3)については、(2)で「1」を選択した方のうち、農業に従事している方のみ記入

※(9)及び(10)については、(8) で「3」又は「4」 を選択した方のうち、転職を希望している方のみ記入

変更理由

変更なし

変更なし

3



H29（第8回調査）調査票

【回答区分表】

(2) 産業の種類、(10) 今後転職希望する産業の種類

番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
区分	農業、林業	漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業

14	15	16	17	18	19	20
生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス業	サービス業	公務	分類不能の産業

(3) 農業の部門

番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
区分	稲作	畑作	野菜	果樹	花き	その他の農作物	酪農	肉用牛※	養豚	養鶏	軽種馬	その他の畜産

※ 肉用として飼っている乳用種を含む

(4) 従業上の地位

番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9
区分	個人事業主	家族従業者	会社等の役員	常雇（4人以下）	常雇（5～20人）	常雇（21～50人）	常雇（51人以上）	臨時雇	日雇

(5) 経営形態

番号	1	2	3
区分	個人	法人	その他

(6) 年平均の1か月の稼働日数

番号	1	2	3	4	5
区分	1～7日	8～14日	15～20日	21～25日	26日以上

(7) 就職の方法

番号	1	2	3	4
区分	試験採用	職安の紹介	縁故採用	その他

(8) 現在の仕事の継続意志

番号	1	2	3	4
区分	続ける	続けない	できるだけ早くやめたい	近くやめる

(12) 転職の回数

番号	1	2	3
区分	1回	2回	3回以上

(9)、(13) 転職希望理由及び転職の主な理由

番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9
区分	低賃金のため	就労が不安定	職場での人間関係	能力・適正を生かせる職に就くため	独立のため	体力的に限界	家庭の事情	アイヌ差別があるから	その他

R5（第9回調査）調査票（案）

【回答区分表】

(2) 産業の種類、(10) 今後転職希望する産業の種類

番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
区分	農業、林業	漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業

14	15	16	17	18	19	20
生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス業	サービス業	公務	分類不能の産業

(3) 農業の部門

番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
区分	稲作	畑作	野菜	果樹	花き	その他の農作物	酪農	肉用牛※	養豚	養鶏	軽種馬	その他の畜産

※ 肉用として飼っている乳用種を含む

(4) 従業上の地位

番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9
区分	個人事業主	家族従業者	会社等の役員	常雇（4人以下）	常雇（5～20人）	常雇（21～50人）	常雇（51人以上）	臨時雇	日雇

(5) 経営形態

番号	1	2	3
区分	個人	法人	その他

(6) 年平均の1か月の稼働日数

番号	1	2	3	4	5
区分	1～7日	8～14日	15～20日	21～25日	26日以上

(7) 就職の方法

番号	1	2	3	4
区分	試験採用	職安の紹介	縁故採用	その他

(8) 現在の仕事の継続意志

番号	1	2	3	4
区分	続けたい	不満だが今のところ続けるしかない	できるだけ早くやめたい	近くやめる

(12) 転職の回数

番号	1	2	3
区分	1回	2回	3回以上

(9)、(13) 転職希望理由及び転職の主な理由

番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9
区分	低賃金のため	就労が不安定	職場での人間関係	能力・適正を生かせる職に就くため	独立のため	体力的に限界	家庭の事情	アイヌ差別があるから	その他

・(8)の選択肢番号1「続ける」を「続けたい」に、選択肢番号2「続けるしかない」を「不満だが今のところ続けるしかない」に記述を修正する。

4



H29（第8回調査）調査票

世帯番号No.

2. 所得等について

(1) 所得の状況

① 収入のある世帯員

(世帯員番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10)

② 世帯の主たる生計を維持している世帯員

(世帯員番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10)

③ ②の収入の内容

(給与収入・事業収入(※#主たる収入を記す)・農林漁業収入・年金収入・その他( ))

④ 去年1年間の世帯全体の収入はおおよそどれくらいになりますか

1. 100万円未満

5. 350万円～400万円未満

9. 700万円～800万円未満

13. 収入なし

2. 100万円～200万円未満

6. 400万円～500万円未満

10. 800万円～900万円未満

14. わからない

3. 200万円～300万円未満

7. 500万円～600万円未満

11. 900万円～1,000万円未満

4. 300万円～350万円未満

8. 600万円～700万円未満

12. 1,000万円以上(万円くらい)

⑤ ④の世帯全体の収入のうち農林漁業収入はおおよそどれくらいになりますか

(農林漁業収入がない場合は記入不要)

※収入額については、上記④の該当する番号を記入

【農林経営形態の凡例】

農業による収入額

経営形態(※1)

経営面積・規模(※2)

A. 稲作

B. 畑作

C. 野菜

D. 果樹

E. 花き

F. その他農作物

G. 酪農

H. 肉用牛(乳用種を含む)

I. 養豚

J. 養鶏

K. 軽種馬

L. その他畜産

※1 農業経営形態の凡例から収入第1位の部門を選択してください

※2 経営形態で畜(G～L)産部門を選択した場合は、その家畜飼養頭羽数を記載してください

林業による収入額

経営面積

漁業による収入額

漁業種類(※)

※漁業種類の凡例から収入第1位の部門を選択してください

【漁業種類の凡例】

A. 漁船漁業(無動力)

B. 漁船漁業(3t未満)

C. 漁船漁業(3～5t)

D. 漁船漁業(5～10t)

E. 漁船漁業(10t以上)

F. 大型定置網

G. 小型定置網

H. 海面養殖(ほたてがい)

I. 海面養殖(その他)

J. 採藻

K. その他

※③「収入の内容」及び④「収入」は、次の内容により記入してください。

「給与収入」とは、勤め先から支払を受けた給料・賃金・賞与等の総額で、税金や社会保険料等を含めた額をいいます。

「事業収入」とは、農林漁業以外の事業によって生じた所得で、事業収入から事業支出(仕入額+その他の必要経費)を差し引いたものをいいます。

「農林漁業収入」とは、農林漁業で生じた所得で、総収入から必要経費を差し引いたものをいいます。

「年金収入」とは、年金・恩給などの公的年金の受給額をいいます。

「その他」とは、財産収入(預貯金の利子、地代・家賃など所有する財産から生じたもの)、その他(生活保護による扶助費、仕送りなど)をいいます。

世帯番号No.

(2) 健康保険の加入状況

1. 加入している(国民健康保険、被用者保険)

2. 加入していない(その理由)

(3) 公的年金の加入状況

1. 国民年金

2. 厚生年金

3. その他の公的年金

4. 加入していない(その理由)

(4) 65歳以上の公的年金の受給状況

1. 国民年金(世帯員番号、年金額)

2. 厚生年金(世帯員番号、年金額)

3. その他の公的年金(世帯員番号、年金額)

4. 受給していない(その理由)

※年金額は(1)④の選択肢で記入してください

R5（第9回調査）調査票（案）

世帯番号No.

2. 収入等について

(1) 収入の状況

① 収入のある世帯員

(世帯員番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10)

② 世帯の主たる生計を維持している世帯員

(世帯員番号 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10)

③ ②の収入の内容

(給与収入・事業収入(※#主たる収入を記す)・農林漁業収入・年金収入・その他( ))

④ 去年1年間の世帯全体の収入はおおよそどれくらいになりますか

1. 100万円未満

5. 350万円～400万円未満

9. 700万円～800万円未満

13. 収入なし

2. 100万円～200万円未満

6. 400万円～500万円未満

10. 800万円～900万円未満

14. わからない

3. 200万円～300万円未満

7. 500万円～600万円未満

11. 900万円～1,000万円未満

4. 300万円～350万円未満

8. 600万円～700万円未満

12. 1,000万円以上(万円くらい)

⑤ ④の世帯全体の収入のうち農林漁業収入はおおよそどれくらいになりますか

(農林漁業収入がない場合は記入不要)

※収入額については、上記④の該当する番号を記入

【農林経営形態の凡例】

農業による収入額

経営形態(※1)

経営面積・規模(※2)

A. 稲作

B. 畑作

C. 野菜

D. 果樹

E. 花き

F. その他農作物

G. 酪農

H. 肉用牛(乳用種を含む)

I. 養豚

J. 養鶏

K. 軽種馬

L. その他畜産

※1 農業経営形態の凡例から収入第1位の部門を選択してください

※2 経営形態で畜(G～L)産部門を選択した場合は、その家畜飼養頭羽数を記載してください

林業による収入額

経営面積

漁業による収入額

漁業種類(※)

※漁業種類の凡例から収入第1位の部門を選択してください

【漁業種類の凡例】

A. 漁船漁業(無動力)

B. 漁船漁業(3t未満)

C. 漁船漁業(3～5t)

D. 漁船漁業(5～10t)

E. 漁船漁業(10t以上)

F. 大型定置網

G. 小型定置網

H. 海面養殖(ほたてがい)

I. 海面養殖(その他)

J. 採藻

K. その他

※③「収入の内容」及び④「収入」は、次の内容により記入してください。

「給与収入」とは、勤め先から支払を受けた給料・賃金・賞与等の総額で、税金や社会保険料等を含めた額をいいます。

「事業収入」とは、農林漁業以外の事業によって生じた所得で、事業収入から事業支出(仕入額+その他の必要経費)を差し引いたものをいいます。

「農林漁業収入」とは、農林漁業で生じた所得で、総収入から必要経費を差し引いたものをいいます。

「年金収入」とは、年金・恩給などの公的年金の受給額をいいます。

「その他」とは、財産収入(預貯金の利子、地代・家賃など所有する財産から生じたもの)、その他(生活保護による扶助費、仕送りなど)をいいます。

世帯番号No.

(2) 健康保険の加入状況

1. 加入している(国民健康保険、被用者保険、後期高齢者医療保険)

2. 加入していない(その理由)

(3) 公的年金の加入状況

1. 国民年金

2. 厚生年金

3. その他の公的年金

4. 加入していない(その理由)

(4) 公的年金受給状況(65歳以上の方)

1. 国民年金(世帯員番号、年金額)

2. 厚生年金(世帯員番号、年金額)

3. その他の公的年金(世帯員番号、年金額)

4. 受給していない(その理由)

※年金額は(1)④の選択肢で記入してください

※(4)における「年金額」は、1年間の合計の年金受給額を(1)の④の選択肢の中から該当する番号を選んで記入してください。

変更理由

・設問のタイトル「所得等について」を「収入等について」に修正する。

・項目の標題である「(1)所得の状況」を「(1)収入の状況」に修正する。

・(2)健康保険の加入状況の選択肢1「加入している」のうち、加入している健康保険の種類に「後期高齢者医療保険」を加える。

・(4)の項目の標題「65歳以上の公的年金の受給状況」を「公的年金受給状況(65歳以上の方)」に修正する。

・回答いただきたい年金額は「1年間の合計受給金額」であることを注記する。

5



H29（第8回調査）調査票	R5（第9回調査）調査票（案）	変更理由
<div>3. 生活について</div> <div><div>世帯番号No.</div><div></div></div> <div>(1) 現在の暮らし向きについて、どのように感じていますか。 1 豊かである 2 少しゆとりがある 3 多少困る程度 4 とても苦しい</div> <div>(2) 今、不安に思っていることの主なものを二つ選んでください。 1 自分と家族の健康 2 子供たちの教育 3 失業の恐れ 4 勤め先がないこと 5 収入が少なく生活が不安定なこと 6 住宅を改善(新築)しなければならないこと 7 その他 <div>具体的に記入してください</div></div> <div>(3) 困っていることをどなたに相談しますか。一つ選んでください。 1 家族 2 アイスの友人・知人 3 アイスでない友人・知人 4 職場の上司 5 職場の同僚 6 近所の人 7 学校の先生 8 民生委員 9 行政機関 10 アイス生活相談員 11 アイス職業相談員 12 アイス教育相談員 13 その他( ) 14 誰にも相談しない→(問(4)へ) ※14以外を選んだ方は問4へ</div> <div>(4) (3)「14 誰にも相談しない」を選んだ方にうかがいます。誰にも相談しないのはなぜですか。一つ選んでください。 1 自分で解決すべきだと思うから 2 悩みなどの内容を誰にも知られたくないから 3 近くに信頼して相談できる人がいないから 4 近くに信頼できる行政機関や弁護士などの公的機関が無いから 5 その他( )</div>	<div><div>世帯番号No.</div><div></div></div> <div>生活について</div> <div>(1) 現在の暮らし向きについて、どのように感じていますか。該当するいずれかの番号に○を付けてください。 1 豊かである 2 少しゆとりがある 3 多少困る程度 4 とても苦しい</div> <div>(2) 今、不安に思っていることは何ですか。該当する番号に○を付けてください(複数回答)。 1 自分と家族の健康 2 子供たちの教育 3 失業の恐れ 4 勤め先がないこと 5 収入が少なく生活が不安定なこと 6 住宅を改善(新築)しなければならないこと 7 その他 <div>具体的に記入してください</div></div> <div>(3) 困っていることをどなたに相談しますか。該当する番号に○を付けてください(複数回答)。 1 家族 2 アイスの友人・知人 3 アイスでない友人・知人 4 職場の上司 5 職場の同僚 6 近所の人 7 学校の先生 8 民生委員 9 行政機関 10 アイス生活相談員 11 アイス職業相談員 12 アイス教育相談員 13 その他( ) 14 誰にも相談しない→(問(4)へ) ※14以外を選んだ方は問4へ</div> <div>(4) (3)「14 誰にも相談しない」を選んだ方にうかがいます。誰にも相談しないのはなぜですか。該当する番号に○を付けてください(複数回答)。 1 自分で解決すべきだと思うから 2 悩みなどの内容を誰にも知られたくないから 3 近くに信頼して相談できる人がいないから 4 近くに信頼できる行政機関や弁護士などの公的機関が無いから 5 その他( )</div>	<div>(1)について</div> <div>・「暮らし向き」を「暮らし向き」に修正する。</div> <div>・回答方法の記載を追加する。</div> <div>(2)について</div> <div>・回答方法の記載を修正する（2つ選ぶ方法ではなく該当する番号すべて答えさせる複数回答方式とする）。</div> <div>(3)について</div> <div>・回答方法の記載を追加する。</div> <div>(4)について</div> <div>・回答方法の記載を修正する（1つ選ぶ方法ではなく該当する番号すべて答えさせる複数回答方式とする）。</div>











H29（第8回調査）調査票

世帯番号No.

6. 修学資金の利用について  
北海道ではアイヌ子弟の教育の促進を図るため修学資金の給付や貸付を行っています。そこでおかがいます。

(1) 修学資金を利用したことがありますか。

1 現在利用している→(問(2)へ)

2 過去に利用したことがある→(問(3)へ)

3 今後利用したい→(問(4)へ)

4 利用する気はない→(質問終了)

(2) (1)で「1 現在利用している」を選んだ方にうかがいます。

① どなたが利用されていますか。

1 本人(世帯主)

2 配偶者

3 子

4 その他の親族(兄弟・姉妹・孫など)

② どの学校で利用していますか。

1 高等学校等

2 大学

3 専修学校等

③ 学校の修学年数及び修学資金の利用年数は何年ですか。

区 分	高等学校等		大 学		専修学校等	
修学年数	年	年	年	年	年	年
利用年数	年	年	年	年	年	年

④ 現在の教育費は年間どれくらいですか。(年額)

高 等 学 校 等

国公立・私立の別	国公立・私立	国公立・私立
現在の学年	学年	学年
入 学 金	円	円
授 業 料	円	円
修学諸経費	円	円
通 学 費	円	円
合 計	円	円

大 学

国公立・私立の別	国公立・私立	国公立・私立
現在の学年	学年	学年
入 学 金	円	円
授 業 料	円	円
修学諸経費	円	円
通 学 費	円	円
合 計	円	円

専 修 学 校 等

現在の学年	学年	学年
入 学 金	円	円
授 業 料	円	円
修学諸経費	円	円
通 学 費	円	円
合 計	円	円

世帯番号No.

(3) (1)で「2 過去に利用したことがある」を選んだ方にうかがいます。

① どなたが利用されましたか。

1 本人(世帯主)

2 配偶者

3 子

4 その他の親族(兄弟・姉妹・孫など)

② どの学校で利用しましたか。

1 高等学校等

2 大学

3 専修学校等

③ 利用された時期は何年頃ですか。

高等学校等		大 学		専修学校等	
S・H	年からS・H 年の 年間	S・H	年からS・H 年の 年間	S・H	年からS・H 年の 年間
S・H	年からS・H 年の 年間	S・H	年からS・H 年の 年間	S・H	年からS・H 年の 年間

④ 大学で修学資金を利用された方にうかがいます。利用金額はどれくらいですか。

区 分

金 額

利 用 額	円
返 還 額	円
免 除	円
申 請 年	S・H 年
金 額	円
残 額	円

区 分

金 額

利 用 額	円
返 還 額	円
免 除	円
申 請 年	S・H 年
金 額	円
残 額	円

世帯番号No.

(4) (1)で「3 今後利用したい」を選んだ方にうかがいます。

① どなたの利用を希望していますか。

1 本人(世帯主)

2 配偶者

3 子

4 その他の親族(兄弟・姉妹・孫など)

② どの学校での利用を希望しますか。

1 高等学校等

2 大学

3 専修学校等

R5（第9回調査）調査票（案）

世帯番号No.

6. 修学資金の利用について  
北海道ではアイヌ子弟の教育の促進を図るため修学資金の給付や貸付を行っています。そこでおかがいます。

(1) 修学資金を利用したことがありますか。

1 現在利用している→(問(2)へ)

2 過去に利用したことがある→(問(3)へ)

3 今後利用したい→(問(4)へ)

4 過去に利用したこともなく今後も利用しない→(質問終了)

(2) (1)で「1 現在利用している」を選んだ方にうかがいます。

① どの学校で利用していますか。

1 高等学校等

2 大学

3 専修学校等

② 学校の修学年数及び修学資金の利用年数は何年ですか。

区 分	高等学校等		大 学		専修学校等	
修学年数	年	年	年	年	年	年
利用年数	年	年	年	年	年	年

③ 現在の教育費は年間どれくらいですか。(年額)

高 等 学 校 等

国公立・私立の別	国公立・私立	国公立・私立
現在の学年	学年	学年
入 学 金	円	円
授 業 料	円	円
修学諸経費	円	円
通 学 費	円	円
合 計	円	円

大 学

国公立・私立の別	国公立・私立	国公立・私立
現在の学年	学年	学年
入 学 金	円	円
授 業 料	円	円
修学諸経費	円	円
通 学 費	円	円
合 計	円	円

専 修 学 校 等

現在の学年	学年	学年
入 学 金	円	円
授 業 料	円	円
修学諸経費	円	円
通 学 費	円	円
合 計	円	円

世帯番号No.

(3) (1)で「2 過去に利用したことがある」を選んだ方にうかがいます。

① どなたが利用されましたか。

1 本人(世帯主)

2 配偶者

3 子

4 その他の親族(兄弟・姉妹・孫など)

② どの学校で利用しましたか。

1 高等学校等

2 大学

3 専修学校等

③ 利用された時期は何年頃ですか。

高等学校等		大 学		専修学校等	
年	年から 年の 年間	年	年から 年の 年間	年	年から 年の 年間
年	年から 年の 年間	年	年から 年の 年間	年	年から 年の 年間

④ 大学で修学資金を利用された方にうかがいます。利用金額はどれくらいですか。

区 分

金 額

利 用 額	円
返 還 額	円
免 除	円
申 請 年	年
金 額	円
残 額	円

区 分

金 額

利 用 額	円
返 還 額	円
免 除	円
申 請 年	年
金 額	円
残 額	円

世帯番号No.

(4) (1)で「3 今後利用したい」を選んだ方にうかがいます。

① どの学校での利用を希望しますか。

1 高等学校等

2 大学

3 専修学校等

ご協力ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました。

・(1)の選択肢4「利用する気はない」を「過去に利用したこともなく今後も利用しない」に修正する。

・(2)①の設問を全部削除する。以降の設問番号を繰り上げる。

・(3)③元号の記号S・Hを削除する。

・(3)④元号の記号S・Hを削除する。

・(4)①の設問を全部削除する。以降の設問番号を繰り上げる。

9